

作成日: 2016 年 4 月 20 日

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 : モーレツ 1 キロ粒剤
 会社名 : OATアグリオ株式会社
 住所 : 東京都千代田区神田小川町 1-3-1 NBF 小川町ビルディング 8 階
 担当部署 : 品質保証室
 電話 : 088(684)0220
 FAX : 088(686)7055
 緊急連絡先電話番号 : 03(5283)0251 (本社)
 整理番号(SDS No.) : OAT0300-1
 奨励用途及び使用上の制限 : 農薬(除草剤、登録以外の使用は不可)

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性
 自然発火性固体 区分外
 健康に対する有害性
 急性毒性(経口) 区分外
 急性毒性(経皮) 区分外
 皮膚腐食性及び皮膚刺激性 区分外
 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 区分外
 皮膚感作性 区分外
 発がん性 区分 1A
 特定標的臓器毒性(単回ばく露) 区分 2(呼吸器系)
 特定標的臓器毒性(反復ばく露) 区分 2(呼吸器系、腎臓)
 環境に対する有害性
 水生環境有害性(急性) 区分 1
 水生環境有害性(長期間) 区分 1

* 上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない。

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語	危険
危険有害性情報	発がんのおそれ 呼吸器系の障害のおそれ 長期にわたる、又は反復ばく露による呼吸器系、腎臓の障害のおそれ 水生生物に非常に強い毒性 長期継続的影響により水生生物に非常に強い毒性

注意書き

【安全対策】

使用前に取り扱い説明書を入手すること。
 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
 粉じん、煙、ガス、蒸気を吸入しないこと。
 取り扱い後は手をよく洗うこと。
 保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。
 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
 必要なとき以外は、環境への放出を避けること。

【応急措置】

ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診断、手当てを受けること。

気分が悪いときは、医師の診断、手当を受けること。

漏出物を回収すること。

【保管】

施錠して保管すること。

【廃棄】

内容物、容器を法、条例に従って廃棄すること。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物

化学名(又は一般名) : ピラクロニル・ベンゾビスクロン・ベンフレセート粒剤

成分名	含有量(%)	CAS No.	化審法番号	安衛法番号
1-(3-クロロ-4,5,6,7-テトラヒドロピラゾロ[1,5-a]ピリジン-2-イル)-5-[メチル(プロパ-2-イニル)アミノ]ピラゾール-4-カルボニトリル(一般名:ピラクロニル)	2.0	158353-15-2	-	8-(1)-3328
3-(2-クロロ-4-メシルベンゾイル)-2-フェニルチオビスクロ[3.2.1]オクタ-2-エン-4-オン(一般名:ベンゾビスクロン)	2.0	156963-66-5	-	7-(2)-168
2, 3-ジヒドロ-3, 3-ジメチルベンゾフラン-5-イル=エタンスルホナート(一般名:ベンフレセート)	5.0	68505-69-1	-	8-(4)-1525
鉱物質微粉等 シリカ(結晶質)	91.0 3.5~5.5 程度	- 14808-60-7 14464-46-1	- (1)-548	-

4. 救急措置

吸入した場合

被災者を空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

直ちに医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合

多量の水で洗うこと。

皮膚刺激又は発疹を生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。

汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。

その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合は、医師の診断、手当てを受けること。

飲み込んだ場合

口をすすぎ、無理に吐かせない。医師の診断、手当てを受けること。

5. 火災時の措置

消火剤

水噴霧、粉末消火剤、二酸化炭素、泡消火剤など

特有の危険有害性

焼ガスには一酸化炭素、窒素酸化物、硫黄酸化物、塩化水素等が含まれる。

消火を行う者の保護

適切な保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

処理作業には適切な保護具を着用する。

環境に対する注意事項

河川、湖沼等の水系に入らないようにする。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

粉末等が床面などにこぼれた場合は、直ちに掃き取り、空容器に収納する。

7. 取扱いおよび管理上の注意

取扱い

接触回避

吸い込んだり、眼や皮膚に触れないよう、長袖の作業衣、保護手袋、保護マスク、保護眼鏡を着用して、できるだけ風上から作業する。

かぶれやすい体質の人は取り扱いに十分注意する。

作業後はすみやかに眼、手、顔を洗い、うがいをする。

保管

安全な保管条件

施錠して保管すること。

適当な換気のある乾燥した冷暗所に密封して保管する。

食料や飼料から離しておくこと。

8. ばく露防止措置

設備対策

粉じんが作業場の空気を汚染しないように、局所排気装置の設置、設備の密閉化、又は全体の換気を適正に行うこと。

取扱う場所の近くに、緊急時に洗眼及び身体洗浄を行うための設備を設置すること。

許容濃度

日本産業衛生学会及び ACGIH で未設定

保護具

呼吸器用保護具 : 防じんマスク

手の保護具 : ゴム手袋

眼の保護具 : 側板付き普通眼鏡型、又はゴーグル型保護眼鏡

皮膚及び身体の保護具 : 適切な作業衣、安全靴

適切な衛生対策

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

取扱い後はよく手を洗うこと。

9. 物理的及び化学的性質

外観	: 淡褐色細粒
臭い	: データなし
pH	: 6.3 (20.0 g/80 mL 水溶液)
引火点	: データなし
比重(見掛け比重)	: 0.86
溶解度	: データなし

10. 安定性及び反応性

化学的安定性

通常の実験条件において安定。

危険有害反応可能性

通常の実験条件において有害な反応性なし。

危険有害な分解生成物

燃焼ガスには、一酸化炭素、窒素酸化物、硫黄酸化物、塩化水素等が含まれる。

11. 有害性情報

急性毒性

経口	LD ₅₀ 値	: >2000 mg/kg (♀ラット) (区分外)
経皮	LD ₅₀ 値	: >2000 mg/kg (♂♀ラット) (区分外)
吸入(4hr)	LC ₅₀ 値	: データ不足(分類できない)

皮膚腐食性及び皮膚刺激性

刺激性あり(ウサギ) (GHS 分類基準以下であり区分外)

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性

刺激性あり(ウサギ) (GHS 分類基準以下であり区分外)

呼吸器感作性

データなし(分類できない)

皮膚感作性

陰性(モルモット) (区分外)

生殖細胞変異原性

データ不足(分類できない)

発がん性

区分 1A の結晶質シリカを 0.1%以上含む(区分 1A)

生殖毒性

データ不足(分類できない)

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

区分 1(呼吸器系)の結晶質シリカを 1.0%以上 10%未満含む(区分 2)

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

区分 1(呼吸器系、腎臓)の結晶質シリカを 1.0%以上 10%未満含む(区分 2)

吸引性呼吸器有害性

データなし(分類できない)

12. 環境影響情報

生態毒性

LC₅₀(96 時間) : 77.3mg/L(コイ)

EC₅₀(48 時間) : 24.4 mg/L(オオミジンコ)

ErC₅₀(72 時間) : 0.138 mg/L(藻類)

NOECr(72 時間) : 0.06 mg/L(藻類)

上記の結果から水生環境有害性(急性)は区分 1 とし、上記の結果及び急速分解性データがないことから水生環境有害性(長期間)については区分 1 とした。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物の廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の規則を遵守し、適切に行うこと。
空容器、空袋、汚染容器等の処理は、内容物を完全に除去し、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」(施行令第 6 条)等の関連法規ならびに地方自治体の規則を遵守し、適切に行うこと。
これらの処理を委託する場合は、所轄の地方自治体の許可を得た一般(或いは、特別管理)産業廃棄物業者と契約を結んだ上、処理を委託すること。

14. 輸送上の注意

国際規制

国連番号(UN No.) : 3077

品名(国連輸送名) : 環境有害物質(固体)、他に品名が表示されていないもの

国連分類 : クラス 9

容器等級 : III

輸送の特定の安全対策及び条件

容器が破損しないように、水ぬれや乱暴な取扱いを避ける。

応急措置指針番号 : 171

15. 適用法令

農薬取締法

登録番号 第 23527 号

労働安全衛生法

名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第 57 条の 2、施行令第 18 条の 2 別表第 9):312 シリカ

16. その他の情報

参考文献

1) SDS モーレツ 1 キロ粒剤の SDS(株式会社エス・ディー・エスバイオテック、2015 年)

連絡先

製品に関する問い合わせ先:コールセンター0120-210-928

中毒に関する緊急問い合わせ先:公益財団法人 日本中毒情報センター

中毒 110 番	一般市民専用電話 (情報提供料:無料)	医療機関専用有料電話 (情報提供料:1 件 2000 円)
大阪 (365 日、24 時間対応)	072-727-2499	072-726-9923
つくば (365 日、9~21 時対応)	029-852-9999	029-851-9999

責任の限定について

安全データシートは、製品を安全に取扱うための参考情報として、当該製品を取扱う事業者を提供されるものであって、安全を保証するものではありません。ここに記載された数値は、規格値や品質を保証する数値ではありません。

この安全データシートは、一般に入手可能な情報及び自社情報に基づいて作成しておりますが、本品(当該製品)に関する全ての情報が網羅されているわけではありません。記載内容は当該製品の一般的な取扱いについて記載したものです。当該製品を取扱う事業者は、個々の取扱い等の実状に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、この安全データシートを活用されるようお願いいたします。